

# Weekly Report

2011～2012年度



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

平成23年10月11日(火)

## 第1600回例会

会長 中島 眞一

幹事 佐藤 進

会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ

<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>



作者の言葉

我が百合丘ロータリークラブの  
のちのちの未来は、  
地味に有る様にかつては  
こゝ多岐上はのあこが  
に見られ思出でこそ  
知る他の道によりゆえ  
され少くもなりは  
それこそ知事とそ  
ちるとは異なる  
心は小島にこそあり  
清純な乙女を感  
せよとてある  
昭和五十五年春吉日  
大友

### 第1600回例会記録 平成23年10月11日(火) 14/46回

#### <点鐘>

中島眞一会長

来ております。

#### <ソング> それでこそロータリー

3. 第1回川崎・しんゆり芸術祭2012実行委員会会議の報告が来ております。白井会員に委嘱いたします。

#### <お客様ご紹介>

中島眞一会長

#### <幹事報告>

佐藤幹事

東京新都心RC 小川弘様

相模原東RC 小崎高義様

日興証券 鶴丸直久様

米山奨学生 任賢豪君

\*文書着 川崎RC

\*会報着 川崎中RC 川崎とどろきRC 新川崎RC

\*その他

中島眞一会長より任賢豪君へ奨学金とお誕生日のプレゼントが授与されました。

・ロータリー英語版が届いています。

・ハッピー吉澤様より、親睦委員会にクリスマスのご案内

任賢豪君ご挨拶「来日して4年、奉仕精神あるロータリークラブの皆さんに祝っていただき、一番意味ある誕生日となりました。」

・紫波町被災地環境改善支援事業 岩手雄日様ひまわりプロジェクトご支援のお願いが来ております。

東会員ご挨拶「ロータリーの活動を通して、皆さまに教えられ、また地域の方々と交流させていただき、何物にも変えられないものとなりました。今後は日興ファイナンシャルインテリジェンスで非常勤の講師をする予定です。2年間ありがとうございました。」

・タウンニュースが届いています。

\*追伸

・10、11、12月会費の納入月です。お早めをお願いいたします。

鶴丸直久様ご挨拶「東の後任で参りました。東の意思を継いで身も心も捧げようと思っております。どうぞよろしく願いいたします。」

・あしなが募金運動の開催

10/22(土) 14:00～ 新百合ヶ丘ケンタッキー前 1時間程度の活動になります。お時間ある方は、ぜひお手伝いをお願いいたします。

#### <会長報告>

中島眞一会長

#### <ニコニコ委員会>

古澤委員長

1. 第2590地区クラブ雑誌委員長会議開催のご案内  
11/8(火)15:00～ 佐々木雑誌委員長に依頼いたします。

相模原東RC 小崎高義様→「感謝をこめてニコニコへ」。当クラブより 中島眞一会長→「東会員、2年間ありがとうございました。鶴丸様これからよろしく願いいたします」。佐藤幹事→「浅沼会員の卓話、楽しみです。小川様、小崎様、任君ようこそ」。東

2. 麻生区観光写真コンクール作品募集のポスターが

第1602回 10月25日 委員会報告⑦

第1603回 11月1日 招聘卓話③ 財団関係者

第1604回 11月5日 地区大会

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

会員→「大変お世話になりました。後任をよろしく  
 お願いいたします」。以下、感謝をこめてニコニコへ。  
 安藤亨会員、安藤志子会員、井上久会員、井上勇会員、  
 伊丹会員、鴨志田会員、北島会員、浅沼会員、小塚  
 会員、内藤会員、中島健児会員、中村会員、野島会  
 員、大矢会員、尾崎会員、関山会員、鈴木会員、高  
 田会員、玉井会員、碓井会員、渡邊会員、山口篤会  
 員、山口福枝会員、結城会員、古澤会員。

<出席委員会> 山口篤委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1600回	42*	32	10		76.19%
第1599回	42*	33	9	3	85.71%

\*出席免除会員2

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	29件	29,000円	389件	499,245円
財団	0件	0円	15件	140,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	156,000円
米山	0件	0円	13件	173,000円

**本日のプログラム**

<会員卓話> 浅沼会員

今日の日経平均、8,800円台、200円回復しましたが、年末までに一体どのくらい回復するのかわからない。今の時代インターネットでの情報が早く、針小棒大、1つのことがあまりにも大きく細かく伝わり、悪い方へ向かう傾向にあります。旬の話題のギリシヤの債務問題、欧州の債務問題も同じで、なかなか先行きがわからない。しかしながら、今何が大切かということ、人と同じ事をしては駄目だということです。アップルの製品開発やスプーンで有名な新潟県燕市の研磨の鏡面加工技術などがそうです。

主要国の財政指数の比較資料の中で、日本の総債務残高は220.3%と世界の中で一番です。日本の発券国債は1千100兆円ですが、海外保有比率は4.4%の100兆円です。ですから、海外が日本の国債を売ってもあまり影響を受けない、というのが現状です。

日本の国債の75%が日本の金融機関が持っていて、銀行自体が潰れてしまうと大変なことになるので、金融機関は不良債権を作らないように努力しています。日常、周りはリスクだらけで、リスクを避けて通ることはできない。銀行も同様で色々なやり

方をしている。5年位前から法人と個人の収益比率が逆転し、今銀行は個人の住宅ローンなどで儲けています。今の経済情勢の中でも住宅が売れていて、震災のわずかに1ヶ月で復活し、それだけ個人の消費マインドが高い。企業も他企業にはないものを作ろうという意識が高く、日本という国は強いと思いました。

しかし反面、海外に依存せざるをえなく、特にアメリカの景気が世界の景気に反映されるのが現状で、リーマンショック以降、アメリカの景気が悪く、住宅販売個数はアメリカよりも日本の方が多いのです。お金というのは流通しなければ価値がなく、それがアメリカなのか日本なのかヨーロッパで回るのか、商品に例えるなら土地で回るのか、株で回るのか、とにかくどこかで回らなければお金の価値が上がらないし経済も活性化しない。今は止まっている状態で、今後成長するといわれているインド、アフリカもまだまだ20年、30年後だと思われます。現在のアメリカの失業率は9%台で、それだけアメリカが病んでいる。サウジアラビアでさえ半分の若者が仕事をしていない。これだけ情報化、機械化され、労働力を削ろうとしていたツケが今きているのです。

昔の人が『人、物、金』とは良く言ったもので、人というのはとても大切に、そこで働いている人の凄さ、経営している人の凄さが我々日本で一番のものであると思います。我々の住んでいる国は資源が豊富にあるわけではありません。削るよりも知恵を出す工夫を出していかなければならない。今、銀行では従来のような融資ばかりではなく、人を活かす、人と人との対話を重視する事業のコンサルティングをしています。そして『人、物、金』人を活かす未来にしていきたいと考えています。

